

2023年3月29日更新

大会名	静岡サーフカーニバル2023
日程	2023年5月7日(日) ※受付:7:30-8:00 開始9:00 終了15:15予定
会場	相良サンビーチ(静岡県牧之原市)
主催	静岡サーフカーニバル2023 実行委員会
後援	牧之原市 認定 NPO 法人静岡県ライフセービング協会
協力	相良サーフライフセービングクラブ、LIFEGUARD SHIZUOKA
開催目的	<p>静岡サーフカーニバルは、様々な環境でライフセービング活動に携わり、理解、応援して下さる方々にライフセービングスポーツを通じ</p> <p>①ライフセービングの実践活動への参加意欲を高めること</p> <p>②チームの和を高めること</p> <p>③スポーツを楽しむことで健康意識を高めること</p> <p>④競技経験を積むことでより高度な競技会に参加するための動機を得てもらうことを希望して開催致します。</p>
基本理念	<p>1、今回実施する種目にこれまで参加したことのなかった方にも、この機会にぜひ挑戦して欲しいと希望しています。また、かつてライフセービングスポーツを嗜んでいた方にも参加頂き、これを契機にライフセービング活動に携わっていただけたら嬉しいです。</p> <p>2、本大会はライフセービング公式・公認競技会のような大会ではありません。公式大会のような運営体制は取れません。いわゆる草大会の体裁とし、JLA 公認審判員の配置も最低限に留めます。後述「競技について」記載の内容を踏まえて、参加する皆様のフェアプレーに基づいて実施したいと考えます。参加して頂く全チーム・全選手が笑顔で全種目をゴールすることを最大の目標とします。</p> <p>本大会の運営等、至らぬ点が多々あると思いますが、どうぞご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。</p>

■ 実施種目	<p>リレー形式の種目とし、メンバーは男3人・女3人・男女混成3人から構成できます。</p> <p>1. ボードリレー(3人制)</p> <p>2. スキーリレー(3人制)</p> <p>3. タップリンリレー(3人制)</p> <p>4. IRB レーシング(別途要項を参照してください)</p>
■ 参加資格	<p>「ウイテマテ」ができ、かつ以下の1～3に該当するもの</p> <p>1. 静岡県または愛知県のライフセービングクラブ(以下「域内 LSC」)に所属する個人、かつて域内 LSC に所属していた経歴を持つ個人、またはその両方により構成される3人ひと組としたチーム。</p>

2. 静岡・愛知以外の都道府県ライフセービング協会に登録されたライフセービングクラブ(以下「域外 LSC」)に所属する個人、かつて域外 LSC に所属していた経歴を持つ個人、またはその両方により構成される3人ひと組としたチーム。
3. 上記1・2の混成の3人ひと組としたチーム。
4. 大会当日に中学・高校に在学し、域内/域外 LSC に所属し、保護者もしくは LSC のコーチが帯同し、保護者からの同意書の提出ができるユース年代の選の出場を認めます。

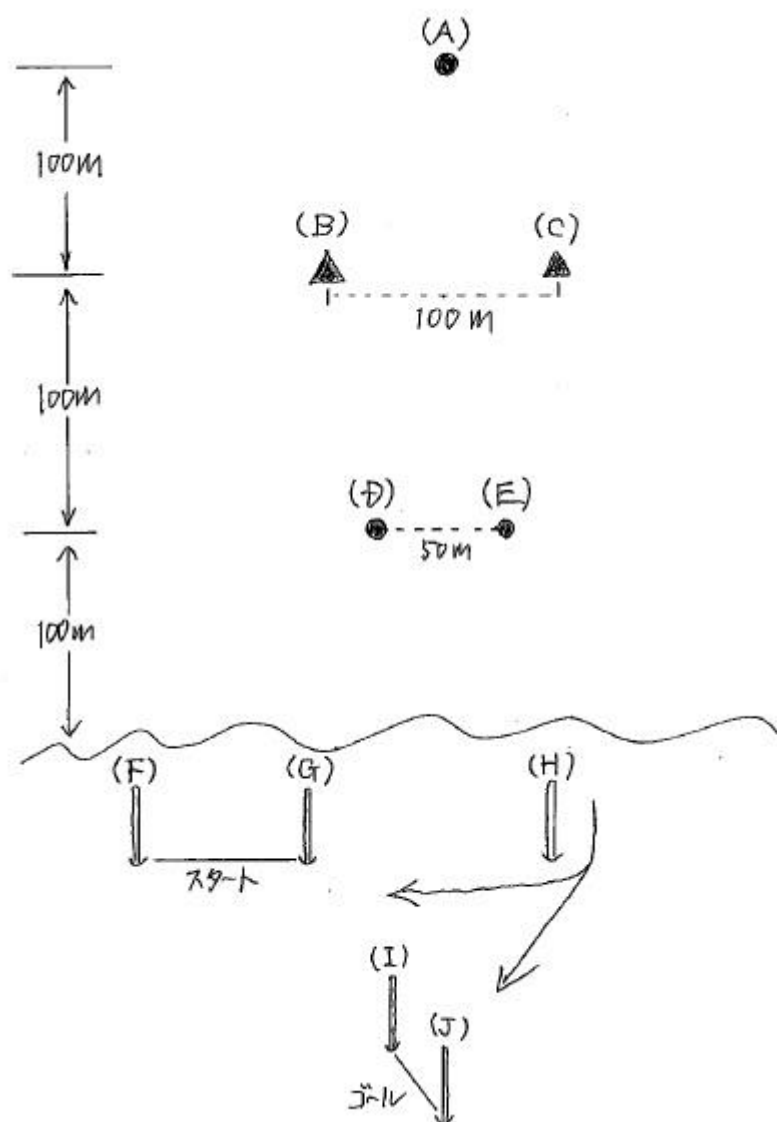
■ コース

三角ブイ(B・C)、大き目の玉ブイ(A・D・E)、ポール(F・G・H・I・J)を設置する。

- スイム 250m → D・Eの順に時計回りに回航
- ボード 500m → B・Cの順に時計回りに回航、
- スキー 620m → B・A・Cの順に時計回りに回航

※当日の海況により変更することがあります。

< コース図 >



■ 競技について

1. リレー方法

(1) 第一競技者

- ① スタートラインから合図と共に競技開始
- ② 浅瀬で器材を離しランを開始し、ポール H を時計回りに回航してスタートラインで待つ第二競技者にタッチ

(2) 第二競技者

- ① スタートラインでスタンバイ
- ② 第一競技者からのタッチと同時に競技開始
- ③ 第二競技者は浅瀬で機材を離しランを開始し、ポール H を時計回りに回航してスタートラインで待つ第三競技者にタッチ

(3) 第三競技者

- ① スタートラインにスタンバイ
- ② 第二競技者からのタッチと同時に競技開始
- ③ 第三競技者は浅瀬で器材を離しランを開始し、ポール H を時計回りに回航し、ポール I と J の間のゴールを通過して競技が終了

2. ハンドラー

各チームはハンドラーを用意して下さい。ハンドラーは他の競技者や競技の妨げにならないように注意して下さい。レースに出場する選手がハンドラーを兼ねても構いません。出場チーム同士で意思疎通ができる場合、ハンドラーが他のチームと兼任で器材の確保・撤収を行なっても構いません。

3. 並び順

第二・三競技者以降のスタートラインの並び順は、第一競技者と同じとします。

4. サーフスキーのスタート

サーフスキー競技者は基本的に水中スタートとし、スタート位置は当日指定します。

5. タッチ

次の競技者へのタッチは周囲にも明確に認知される程度に体の一部に触れることで成立します。

6. フライング

スタートは二回制とします。フライングがあった場合、主催者がホイッスルを短音連呼します。それを聞いた場合は競技を中断してスタートラインに戻ってください。

7. 器材

ボードリレー、スキーリレーでは各チーム3本のボード／スキーを用意することが理想ですが、最低2本のボード／スキーを用意してください。第1競技者が使用したボードを第3競技者が使用することは問題ありません。

※ボードリレー・スキーリレーともにヒートの違うチームから器材を借用することも問題あ

りません。

8. カテゴリ

- (1)「オープン」
- (2)「ミックス(男女混成)」
- (3)「ウイメンズ(女性のみ)」
- (4)「マスターズ(個人年齢25歳以上かつ3人の年齢合計が90以上)」を設けます。

9. 順位

(1)すべてのカテゴリが一緒にレースをします。

①予選(ボードリレー・スキーリレー)

1ヒート最大20チーム (ボードリレーは最大3ヒート、スキーリレーは最大2ヒート)

※エントリーチーム数により1ヒートあたりのチーム数については変動します。

②決勝

A 決勝:各ヒート上位最大20チーム

B 決勝:各ヒート中盤順位のチームで編成する最大20チーム

※A・B 決勝を行ない、総合順位を決めます。

(2)その総合順位から各カテゴリを抽出しカテゴリ別順位を決めます。

※エントリーチーム数が少なく1ヒートしか組めない場合、レースを2度実施します。
その2度のレースの順位をポイントとし、その和が小さいチームを上位として順に総合順位を決定します。

10. 表彰

各カテゴリ上位3チームのメンバー全員にメダルを授与し表彰します。

11. 選手の順番

選手の競技順は各チームで自由に決めてください。予選・決勝で順番を変更しても構いません。

順番の変更についてはオーダー表などで主催者に報告する必要はありません。

12. メンバー変更

原則認めません。ただし大会当日、変更を必要とするチームの事情を主催者が聞き本大会の基本精神に照らして許可する場合があります。

例) 予選終了後にメンバー1人が体調を崩した。2名で決勝に出場したい。

→ 全チームの同意が得られれば可。同様に別ヒートから助っ人要請も検討の余地あり。

例) エントリーしたメンバー1人が来ることができなくなったので、当日別の人を連れてきた。

→ 当日変更はNG。事前に相談を受け保険加入期限前(4月29日まで)であれば検討の余地あり。

エントリー

1. 構成

チーム単位でのエントリーとします。チーム名は原則自由です。ライフセービングクラブの名前を使わなくても結構です。

- (1) 同一の LSC から複数チームのエントリーがあり、LSC 名を使用する場合、チームそれぞれに+αの名称を付けてください。LSC でまとめてエントリーをしてください。

例:「相良 A」「御浜-恐竜」「静波女神像」「沼津ららら」「今井浜・河津」
「下田白浜南タワー」「LOCO2000」「西伊豆乗浜」etc

- (2) ライフセービングクラブが異なる3人の編成チームも可

例:「〇〇大11期」、「チーム1977」etc

- (3) 3種目にエントリーする場合、それぞれの種目が別の3人構成、別のチーム名になっても構いません。

例:Aさんの場合

ボードリレーは「熱川 A」チーム

スキーリレーは「1989年組」チーム

2. エントリー費

エントリー費はチームでまとめて一括で振り込むようにお願いします。

振込手数料はチーム負担とし、**振込人の名前を必ずチーム名にしてください。**

参加資格 1 「域内 LSC」メンバーの方=2,000円(保険料含)/1種目

参加資格 2 「域外 LSC」メンバーの方=2,500円(保険料含)/1種目

注1) 複数のリレー種目に出場する場合は上記エントリー費がそれぞれに必要です。

注2) エントリーするすべてのリレー種目が同じメンバーで構成されている場合は、振り込みの際にエントリーする種目数分のエントリー費を合算して頂いて結構です。

※チーム名での入金の確認が取れ時点でエントリー完了とします。

※大会が中止となった場合、チームエントリー費から1,000円を引いた金額を、チーム代表者の指定する口座に振り込んで返金致します。

万が一、間違えてエントリー時に個人で振り込みをなされた方に対しては、振り込まれた金額から1,000円を引いた金額のご返金になります。

3. エントリー期間

2023年4月3日(月)～2021年4月26日(水)

※IRBレーシングは別途ご案内いたします※

	<p>3. エントリー方法</p> <p>(1) エントリーフォームを使用して、参加種目ごとにお申し込みください。</p> <p>(2) エントリー費の振り込みが確認できた時点でエントリー完了となります。</p> <p>＜振込先＞</p> <p>ゆうちょ銀行 〇九八(セロキュウハチ)支店</p> <p>普通預金 口座番号:2468237</p> <p>口座名 :静岡サーフカーニバル実行委員会</p> <p>(3) 同意書提出の必要のあるチームは不備の無いよう確認し、大会当日チームごとまとめ、8:30までに受付へ提出してください。</p> <p>4. 定員</p> <p>タップリンリレー:最大40チーム</p> <p>ボードリレー:最大40チーム</p> <p>スキーリレー:最大40チーム</p> <p>※万が一定員数を超えた場合、ご連絡の上、手数料を差し引いた金額を指定の口座へ返金いたします。</p>
<p>■ 競技ウェア</p>	<p><u>チームを構成する3人が同じチームだと認識できる</u>よう、選手はチームごとに(できるだけ)お揃いの蛍光色のラッシュガードやTシャツ等、水面・水中で視認し易くなるものを着用してください。コンペティションキャップ、ウェットスーツ等の着用は自由です。</p>
<p>■ 開催判断</p>	<p>後述の安全対策を根拠に判断して、2023年5月6日20:00に最終の開催の判断結果をFacebookの大会ページと大会HP(https://shizuokasurfcarnival.jimdo.com/)で告知します。インターネット環境等がなく確認できない方はエントリー完了時にお伝えする実行委員の携帯電話番号までご連絡の上ご確認ください。</p>
<p>■ 安全対策</p>	<p>1. 災害等対策</p> <p>次のような対策を行い、災害等から参加選手と役員、観客の安全を確保する。</p> <p>①地震</p> <p>津波情報を確認し「津波警報」「津波注意報」が発令された場合は、競技を中断し、放送及び係りの誘導により関係者を丘側に非難させる。</p> <p>※避難場所(一時避難): 牧之原市相良庁舎(3階4階)相良274</p> <p>②雷</p> <p>雷雲が接近した場合には、周辺の状況に充分注意し、雷の発生が疑われる場合は競技を中断し、放送で落雷に対する注意を呼びかける。雷が発生した場合にはただちに全ての競技を中止し、選手、観客、役員等へ避難を呼びかける。避難場所としては、「自動車、バス、列車、鉄筋コンクリート建築の内部」「本格的な木造建築の内部(普通の落雷に対して)」が望ましい。テントやトタン屋根の仮小屋の中は、屋外と同様に雷の被害を受ける危険がある。</p>

	<p>③溺水 競技者及び周辺海域の遊泳者で溺者を発見または通報を受けた場合、最寄りの関係者は溺者の救助に努めると共に大会レスキュー担当者により溺者に対し必要な応急処置を施す。応急手当ではすまない場合は救急車により医療機関へ搬送する。救急車の要請は医師または実行委員長の判断によるものとする。</p> <p>④傷病 救護テントにおいて必要な応急処置を施す。応急手当ではすまない場合は救急車により医療機関へ搬送する。救急車の要請は医師または実行委員長の判断によるものとする。</p> <p>【緊急連絡先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 海上保安部署 御前崎海上保安署 0548-63-4999 ◇ 消防署 牧之原市相良消防本部 0548-53-0119 ◇ 警察署 牧之原警察署 0548-22-0110 ◇ 病院 榛原総合病院 0548-22-1131 ◇ 休日当番医(確認中) <p>※症状によっては他の医療機関への受信をお願いする場合があります。 ※緊急時は119番対応2. 中断・中止判断基準</p> <p>下記の基準により競技の進行が困難と判断された場合、または実行委員により協議が必要であると判断された場合、実行委員で協議し、競技の中断または中止を判断する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇波高 3m 以上、風速 15m/s 以上 視界 500m 以下 <p>警報・注意報 強風、波浪、雷、津波</p> <p>2. 事故防止・救難対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇安全課(ライフセーバー及び救助器材の配置と設置) ◇救護課 ◇保険の加入
<p>■ その他</p>	<p>1. 車両 駐車場に限りがあります。できるだけ少ない台数で乗り合わせてお越しく下さい。 なお、少し離れた駐車場へ誘導させていただく場合があります。</p> <p>2. 安全 IRB2艇と数名のライフセーバー・救護係を配置しますが、参加選手自身でも競技中のご自身・チームの安全につき自己管理ください。 チーム毎にFAキット等をご用意ください。</p> <p>3. 会場周辺環境</p>

	<p>近隣のコンビニやスーパー等の営業状況を把握していません。昼食等については各自事前に御用意ください。</p> <p>4. ウェットスーツ</p> <p>ウェットスーツについては安全確保および防寒等を考慮し着用については各自判断ください。</p> <p>5. 大会開催前に、エントリー確認のために「エントリー者名簿」を公表します。エントリー完了をもって公表に同意頂いたものと判断いたします。</p> <p>6. 主催者は、大会中に撮影した画像と競技結果を広報のために使用致します。エントリー完了をもってこれらにつき同意頂いたものと判断致します。</p>
<p>■ 問合せ先</p>	<p>実行委員長 井藤秀晃(いとうひであき)</p> <p>ホームページのお問い合わせフォームからご連絡ください。</p> <p>大会 HP: https://shizuokasurfcarnival.jimdo.com/</p>